

# 赤潮予報 R1-10号

令和2年3月2日  
水産試験場漁場環境研究部

## 1 伊勢湾（調査日：2月25日）

### （1）現況

赤潮は確認されませんでした。現在、伊勢湾ではプランクトンが少なくなっています。表層のクロロフィルaの平均は0.3μg/Lで、平年（過去5年平均、以下同様）を下回っていました。表層の平均水温は11.2℃で、平年を1.6℃上回っていました。表層の栄養塩類の平均は、窒素、リンともに平年を上回っていました。

### （2）予測（予測期間：3月上旬）

〔赤潮〕赤潮が発生する可能性があるでしょう。

〔栄養塩〕横ばいでしょう。

伊勢湾では調査範囲外の北部でプランクトンが増加していることから、今後赤潮が発生する可能性があると考えられます。

気象庁の予報によれば、予測期間中、降水量が多い見込みで、降雨の影響により栄養塩が供給されると考えられますが、プランクトンが増殖した場合には、栄養塩は横ばいで推移するでしょう。

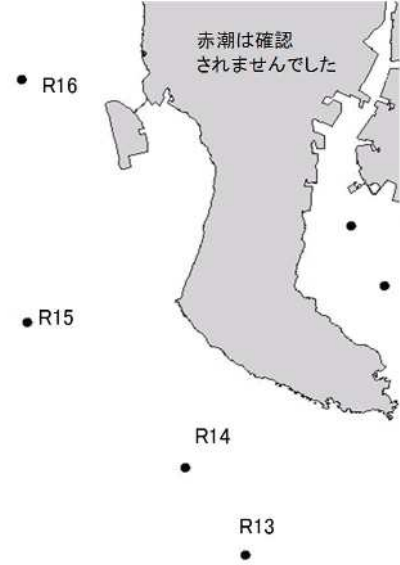


図1 調査点及び赤潮発生海域

表1 令和2年2月25日赤潮調査結果（伊勢湾）

	採水層	水温	塩分	アンモニア	亜硝酸	硝酸	三態窒素	リン酸態リン	クロロフィルa	
		℃		μg/L	μg/L	μg/L	μg/L	μg/L	μg/L	
伊勢湾	R13	0m	12.6	33.3	27.9	3.6	25.0	56.5	6.2	0.7
		5m	12.6	33.3	33.7	3.0	25.8	62.5	6.3	0.7
		底層	12.8	33.3	35.6	3.4	32.0	71.0	6.9	0.6
	R14	0m	11.1	32.3	55.3	4.2	22.8	82.3	7.4	0.3
		底層	12.7	33.2	33.6	3.1	26.6	63.2	6.6	0.5
	R15	0m	10.4	30.7	60.3	3.7	42.8	106.8	8.4	0.1
		底層	12.6	33.2	43.9	3.4	21.6	69.0	6.9	0.5
	R16	0m	10.6	27.9	89.3	6.8	95.8	191.8	10.7	0.3
底層		12.3	33.1	65.1	3.9	16.8	85.8	10.3	0.3	
平均		11.2	31.0	58.2	4.6	46.6	109.4	8.2	0.3	
(平年値)	0m	(9.6)	(32.1)	(17.5)	(5.6)	(31.1)	(54.2)	(5.0)	(3.1)	
(前年同期)		(10.6)	(32.7)	(11.6)	(4.2)	(14.1)	(29.9)	(3.4)	(3.9)	

## 2 知多湾・渥美湾（調査日：2月25、26日）

### （1）現況

赤潮は確認されませんでした。表層のクロロフィル *a* の平均は知多湾  $1.5 \mu\text{g/L}$ 、渥美湾  $2.8 \mu\text{g/L}$  で、知多湾、渥美湾ともに平年を下回っていました。

表層の平均水温は知多湾  $11.6^\circ\text{C}$ 、渥美湾  $9.0^\circ\text{C}$  で、平年よりも知多湾は  $2.3^\circ\text{C}$ 、渥美湾は  $2.2^\circ\text{C}$  高くなっていました。

表層の栄養塩類の平均は、知多湾では窒素、リンともに平年を上回り、渥美湾の窒素は平年並みでリンは平年を上回っていました。



図2 調査点及び赤潮発生海域

### （2）予測（予測期間：3月上旬）

〔赤潮〕赤潮が発生する可能性があるでしょう。

〔栄養塩〕横ばいでしょう。

三河湾では、降雨の影響により、栄養塩が平年を上回る状況となっており、気象庁の予報によれば予測期間中は降水量が多く、陸域からの栄養塩の供給が見込まれることから、今後、徐々にプランクトンが増加する可能性があります。

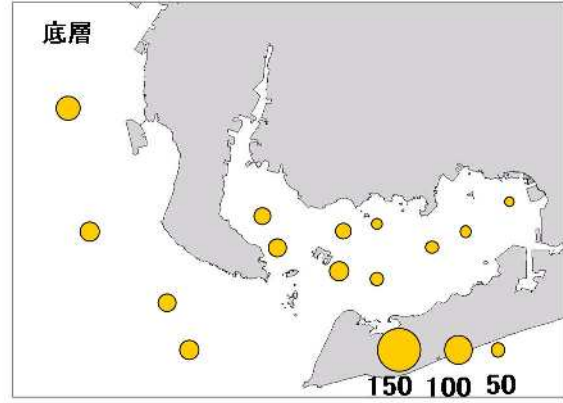
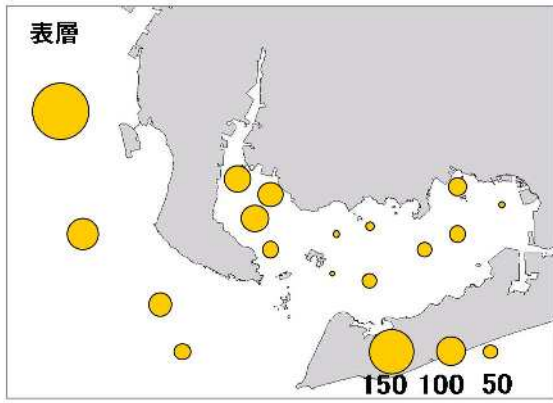
プランクトンにより栄養塩は一時的に消費されると考えられますが、降雨の都度、栄養塩が供給されるため、横ばいで推移するでしょう。

※今回で今年度の赤潮予報を終了します。

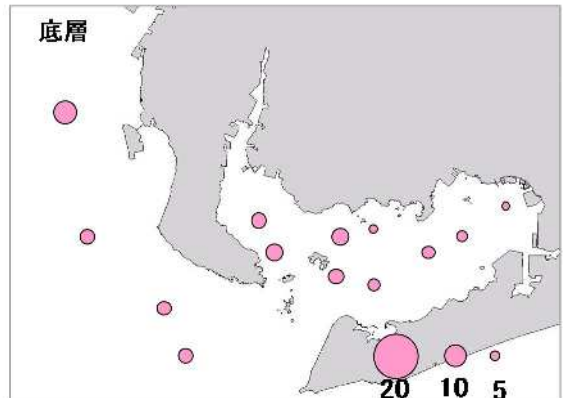
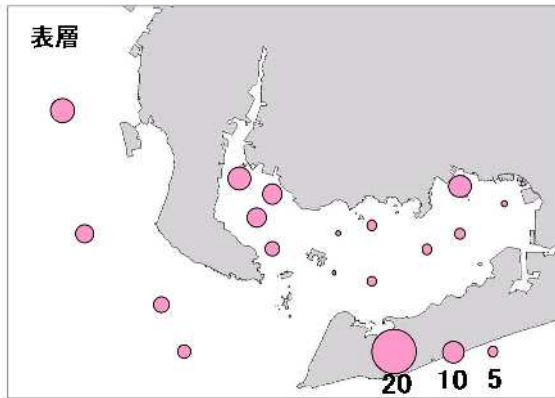
表2 令和2年2月25、26日赤潮調査結果（知多湾・渥美湾）

		採水層	水温 °C	塩分	アンモニア μg/L	亜硝酸 μg/L	硝酸 μg/L	三態窒素 μg/L	リン酸態リン μg/L	クロロフィルa μg/L
知多湾	R8	0m	11.3	32.1	53.4	3.1	38.1	94.6	9.3	1.0
		5m	11.3	32.1	54.3	3.6	37.8	95.7	9.0	1.3
		底層	11.7	32.8	37.3	2.8	22.8	62.9	7.2	1.2
	R9	0m	11.7	32.2	49.5	3.3	32.0	84.8	9.4	1.0
	R10	0m	11.8	32.2	50.8	3.1	39.0	92.9	10.8	2.7
	R11	0m	11.7	32.8	33.7	2.7	21.7	58.1	6.7	1.1
底層		11.7	32.8	37.6	3.1	23.9	64.6	7.5	1.1	
平均 (平年値) (前回)	0m	11.6 (9.3) (11.3)	32.3 (32.2) (31.6)	46.8 (10.5) (16.9)	3.0 (3.8) (3.2)	32.7 (19.8) (16.8)	82.6 (34.1) (36.9)	9.1 (3.0) (2.7)	1.5 (7.3) (12.7)	
渥美湾	R1	0m	9.4	30.9	31.1	3.2	30.2	64.5	10.1	5.4
		底層	8.8	31.2	16.9	1.4	6.7	25.0	3.5	5.7
	R2	0m	8.7	31.2	27.1	2.2	10.0	39.2	3.9	5.8
		5m	8.6	31.1	34.4	3.5	18.5	56.5	5.3	2.2
		底層	8.8	31.3	31.6	2.4	14.4	48.3	5.3	2.2
	R3	0m	8.8	31.3	27.1	2.3	11.9	41.3	5.3	1.6
		底層	8.8	31.3	27.1	2.3	11.9	41.3	5.3	1.6
	R4	0m	8.7	31.2	32.7	2.5	17.0	52.3	4.9	1.2
		底層	8.8	31.5	32.2	2.3	10.9	45.4	6.1	1.2
	R5	0m	9.1	31.6	23.3	1.7	6.9	32.0	5.1	2.1
		底層	9.2	31.6	30.0	1.8	6.8	38.6	4.1	3.5
	R6	0m	8.7	31.4	40.6	1.9	10.3	52.8	4.7	0.9
		底層	9.4	31.9	35.8	1.9	8.6	46.3	5.9	0.8
	R7	0m	9.4	31.7	17.8	1.9	5.2	24.8	2.6	2.7
		5m	9.4	31.7	19.5	1.4	6.9	27.9	2.8	2.5
底層		10.3	32.1	37.3	2.8	16.8	56.9	7.7	4.6	
R12	0m	9.4	31.7	13.4	1.1	4.0	18.5	2.3	2.2	
	5m	9.7	31.8	15.1	1.9	8.0	25.0	3.7	2.5	
	底層	10.3	32.3	49.9	2.3	17.3	69.5	7.3	0.8	
平均 (平年値) (前回)	0m	9.0 (6.8) (8.9)	31.3 (31.0) (30.8)	26.3 (10.9) (25.6)	2.1 (4.2) (4.3)	12.4 (19.0) (28.6)	40.8 (34.1) (58.4)	4.8 (1.6) (4.0)	2.8 (9.8) (9.9)	

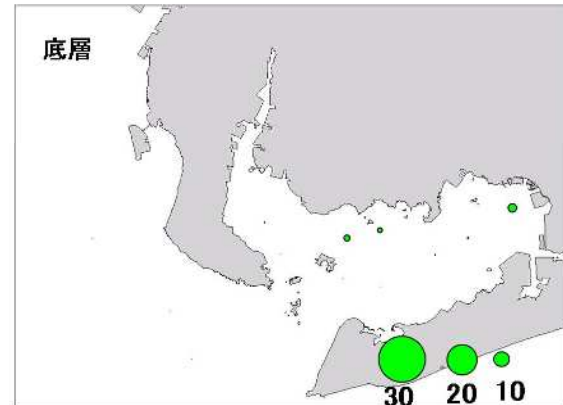
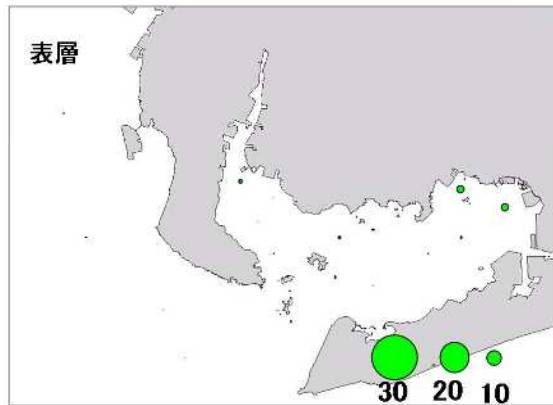
・クロロフィルとは植物プランクトンの色素のことで、相対的なプランクトン量が分かります



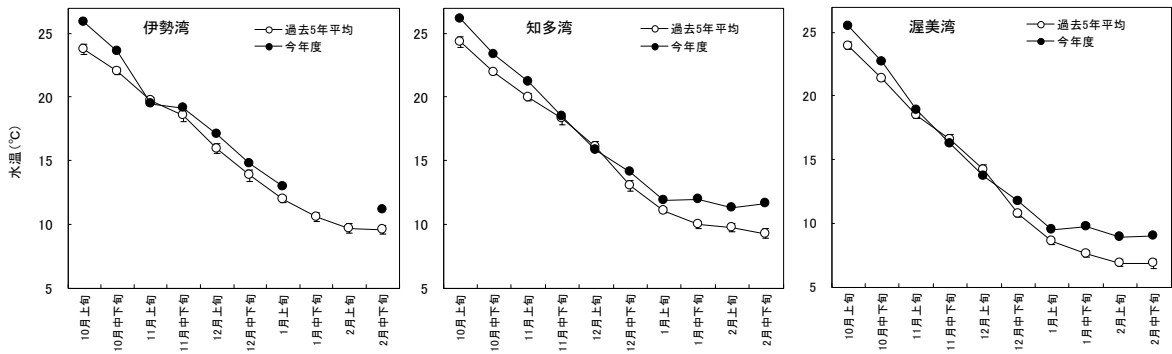
三態窒素の分析結果(μg/L)



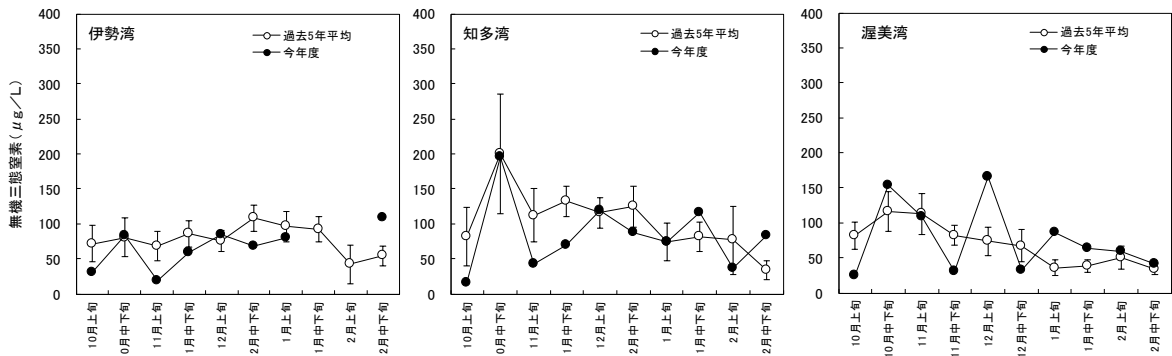
リン酸態リンの分析結果(μg/L)



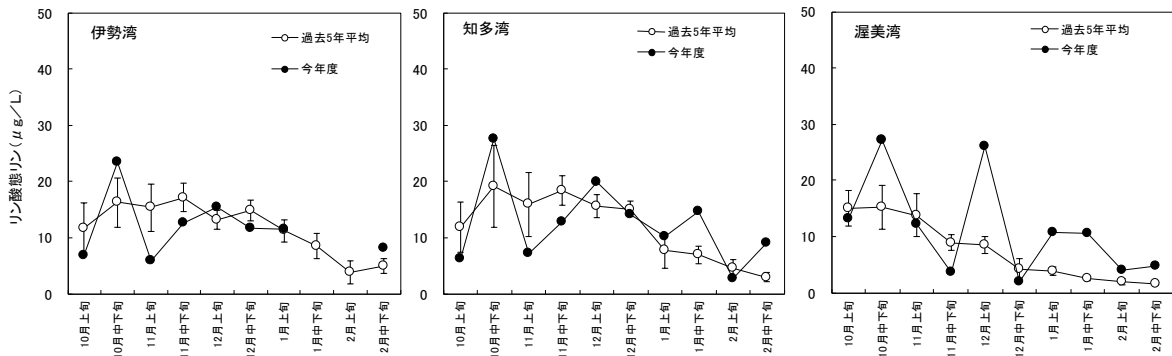
クロロフィルaの分析結果(μg/L)



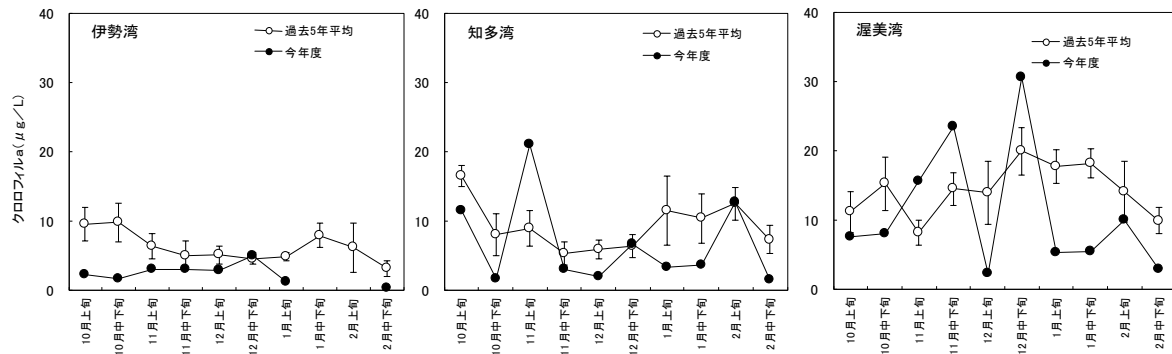
各湾表層の平均水温の推移



各湾表層の三態窒素の推移



各湾表層のリン酸態リンの推移



各湾表層のクロロフィルaの推移

注)各図中の過去5年平均値のバーは、95%信頼区間を示します。